

GIGAスクール構想について

I 米子市の現状

1. 校内ネットワーク環境整備事業(令和元年度繰越事業)

①校内有線LAN配線整備工事

施工業者:寿通信工業

工事期間:令和2年6月末 ~ 令和2年9月末

工事内容:全学校の幹線部分のLAN配線の更新及びLAN配線が整備されていない教室への追加。

※啓成小については、令和2年度7月補正による追加対応のため別途、発注予定。(8~9月工事を目途)

②タブレット充電保管庫設置業務

請負業者:宇山事務機

期間:令和2年6月末 ~ 令和3年2月末

内容:全学校の各普通教室及び特別支援学級内にタブレット充電保管庫を設置・固定する。

※啓成小については、令和2年度7月補正による追加対応のため別途、発注予定。(8月末に業者決定見込み)

③無線アクセスポイント及びPoE給電スイッチハブ設置業務

請負業者:未定

期間:令和2年8月 ~ 令和3年3月末

内容:各教室(普通教室、特別支援学級、特別教室)に無線アクセスポイントを1部屋1台設置。

あわせて中継しているスイッチハブをPoE給電機能があるスイッチハブへ変更する。

※令和2年8月4日の指名競争入札により業者が決定する見込み。(啓成小分を含む)

2. タブレット端末整備事業(令和2年度事業)

全学校の児童・生徒1人1台分及び教員用のタブレット端末を整備予定。

(現状としては、端末のOSについてクロームブックを想定。単市負担分の1/3相当分を含む。)

入札予定:令和2年9月中に実施予定(7月補正予算による対応)

端末の準備が整い次第、順次、各学校へ配布予定。(全体として約12000台の予定)

※端末について、国からの情報で、緊急事態宣言が出た13都道府県を優先し、その後に鳥取県等の順番となる予定。令和2年3月末までの完了を目指す、状況が読めない。